

標 題 :【現業評議会】2024年度担い手育成連続講座の開催について
発信番号 :自治労発2023第1564号
発信日付 :2023年12月18日
宛先(団体) :
宛先 :各県本部委員長様
送信者(団体):全日本自治団体労働組合
送信者 :中央執行委員長 石上 千博

連日の取り組みに敬意を表します。

さて、現業評議会では表題講座を開催し、1年間をかけて活動家の育成に取り組みます。
大変お忙しい中ではありますが、各県本部からの積極的なご参加をお願いいたします。

記

1. 連続講座の趣旨

現業職場を取り巻く状況は厳しく、退職者不補充や賃金抑制、コスト論のみによる安易な民間委託、さらに定年引き上げに伴う課題など、多くの課題が山積しています。こうした課題解決にむけ、現業運動を継続していくことが必要不可欠であり、運動を継承していくためにも次代の担い手育成が喫緊の課題となっています。2023年度から新たに「担い手育成連続講座」を開催し、各地連から参加者を要請したうえで取り組みを強化してきました。

今年度においても課題解決にむけ「担い手育成連続講座」を開催します。

開催にあたり、今年度は本部要請に基づく地連選出参加者を各1人としたことから、県本部からの参加も可能です。

現業評議会の取り組みを体感し学び、その経験を地連・県本部にフィードバックし、次代の担い手育成と現業運動の継承に繋げていきます。

2. 講座内容(※別紙詳細)

以下の日程で、政策集会を含む全4回の対面参加になります。

①第1回担い手育成講座

日時:2024年3月9日(土) 13:00 ~ 10日(日)14:00

場所:東京都

内容:自治労の取り組み、現業職員の権利の活用、グループワーク、模擬団体交渉、国会見学など

②第2回担い手育成講座

日時:2024年6月1日(土) 13:00 ~ 2日(日)15:30

場所:東京都

内容:政治活動の必要性、組織内議員との意見交換、安全衛生の確立、会計年度任用職員の処遇改善など

3. 各地連からの選出人数

各地連より1人(合計9人)

4. 連続講座参加者の報告

地連選出の参加者は取り組みの趣旨を踏まえ、現業評議会三役・常任幹事と各県評議会が地連内の参加者を調整をしています。

そのため、地連選出の参加者は三役・常任幹事会から事務局に報告となります。報告後、本部より選出県本部に发文を発出します。

県本部から参加の方は2月16日(金)までに以下から登録をお願いします。

<https://jichiro.cybozu.com/k/794/>

5. 連続講座参加者の旅費

各地連から選出された、担い手育成連続講座の参加者の2回分の旅費は、本部負担になります。県本部からの参加者の旅費は県本部・単組負担となります。

6. 問い合わせ先

総合組織局現業評議会(TEL:03-3263-0276)吉村・唐牛までお問い合わせください。

添付ファイル :

担い手育成連続講座について.docx